

4. 認知症研究の最前線



開 講 日 程	対 面	7月10日(木)、9月4日(木) 全2回	
	時 間	18:00 ~ 19:30	
	対面会場	新潟大学駅南キャンパス ときめいと 講義室 A 新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーク1 2階	
YouTube 配信		7月16日(水) ~ 10月8日(水)	※各回のYouTube 配信開始日は変更される場合があります。
受 講 料		2,200 円 ※ 学生(大学生以下)は無料です	
募集人数		25 人 先着順	申込締切 7月6日(日)

講座の概要

昨年、日本で認知症の新規治療薬が承認されたことが話題になりました。ところで、そもそも年齢相応のものと忘れと、認知症によるもの忘れはどこが違うのでしょうか？

新潟大学脳研究所・統合脳機能研究センターでは、認知症の超早期診断や、治療薬の開発、並びに予防法の確立を目指して、生きているヒトの脳を直接画像で観察する研究を行っています。

公開講座「認知症研究の最前線」では、最新の研究成果を元にして、加齢による物忘れと認知症の違い、もの忘れが心配になったらどうしたら良いのか、認知症の予防法について、そして認知症の新規治療薬について、などを学べる一連の講義を行います。

	日 程	講義題目	講義内容	講 師
第1回	対面 7月10日(木) YouTube 配信 7月16日(水)~	認知症ホットトピック	ここ数年、認知症診療には大きな変化がありました。 第1回は、最新の認知症診療のお話と、最新の研究から気になるトピックをとりあげて、わかりやすく解説します。	脳研究所 教授 島田 斉
第2回	対面 9月4日(木) YouTube 配信 9月10日(水)~	認知症の症状・検査	認知症の新規治療薬は発症早期の方にしか使えないため、認知症の早期発見が重要になります。 第2回は、認知症の初期症状や検査についてお話しします。	脳研究所 助教 畠山 公大

講師の所属および職名は令和7年4月1日現在のものです

■ YouTube 配信期間中は、メール等でも質問を受付けます。

■ 対面会場では、職員が受講風景の写真撮影を行う予定です。

撮影した写真は、新潟大学公開講座の広報(募集案内、HP 等)および学内での実施記録用에만使用します。

使用する写真は、横や後向き、顔が小さく写っているもの等とし、明らかに個人が判別できるものは使用しません。

写真の撮影、使用について同意いただけない場合は、下記【お問い合わせ】までご連絡ください。

※ 発熱や倦怠感、咳などの症状がある場合は、対面の出席をご遠慮願います

▲ WEB 申込フォームからお申込みいただくと、受講申込受付メール(自動送信)が届きます。

受付メールが届かない場合、メールアドレスの誤入力や送信トラブルが考えられますので、下記【お問い合わせ】まで連絡をお願いします。

【お問い合わせ】

新潟大学 研究企画推進部 社会連携課 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

✉ koukai@adm.niigata-u.ac.jp ☎ 025-262-7633 FAX 025-262-7513

新潟大学公開講座ホームページ <https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/learning/open-learning/>



WEBから
お申し込み
できます